

WebSphere®

IBM WebSphere Business Services Tool Pack for Multiplatform



バージョン 6.2

クイック・スタート・ガイド

本書は、IBM WebSphere Business Services Tool Pack のインストールおよび構成を開始できるようにすることを目的としています。



各国語版: 他の言語のクイック・スタート・ガイドは、クイック・スタート CD から PDF を印刷してご利用ください。

製品の概要

IBM WebSphere Business Services Fabric for Multiplatform バージョン 6.2 は、IBM の BPM プラットフォームを基に構築され、拡張される総合的な SOA オファリングです。これは、企業がさらに優れた柔軟性とビジネス・モデルの革新を実現するために、複合ビジネス・アプリケーションの構築および管理を円滑化できるように設計されています。業界固有の意味認識レイヤーを IBM SOA ファウンデーションに追加し、ビジネス・サービスの動的なパーソナライゼーションと、ビジネス・コンテキストに基づく提供を可能にします。

IBM® Business Services Tool Pack には、サービス指向アーキテクチャー (SOA) アプリケーション用のビジネス・サービスを組み立てるための設計時環境およびツールが用意されています。

IBM Business Services Tool Pack には、サービス・メタデータ、サブスクリャー、ポリシー、およびガバナンス・プロセスを維持、管理、および規定するためのツールが用意されています。これによって、該当分野で経験豊富なソフトウェア・アーキテクトは、業界固有のビジネス・サービス・モデルおよびビジネス・ポリシーを作成、公開、および管理することができます。IBM Business Services Tool Pack は、IBM Business Services Composition Studio と WebSphere® Integration Developer のアプリケーションとで構成されます。

- IBM Business Services Composition Studio は、Business Service Perspective を WebSphere Integration Developer (WID) に提供する組み立てツールです。これによって、開発者はビジネス・サービスの組み立て、ビジネス・ポリシーの作成、およびビジネス・サービスの Dynamic Assembly のシミュレーションができます。IBM Business Services Composition Studio は IBM Business Services Repository への安全で制御されたアクセスを提供します。
- WebSphere Integration Developer には、コンポジット・ソリューションの組み立ておよび統合を行うための豊富なツールボックスが用意されています。

1 ステップ 1: ソフトウェアへのアクセス



パスポート・アドバンテージから製品をダウンロードする場合は、以下のダウンロード文書に記載されている指示に従ってください。

<http://www-1.ibm.com/support/docview.wss?rs=36&uid=swg24019223>

この製品オファリングの構成は以下のとおりです。

- クイック・スタート CD
- IBM Business Services Composition Studio
- Windows プラットフォーム用のインストーラー
- ライセンス
- 資料

IBM WebSphere Business Services Tool Pack パッケージは数枚の DVD/CD-ROM で構成されており、これらの DVD/CD-ROM には、Windows プラットフォーム上に環境をインストールしてセットアップするために必要なインストーラー・ファイル、成果物、および資料が収録されています。

Business Services Tool Pack の製品ライセンスをよく読んで、この製品に付属するすべてのソフトウェア・コンポーネントの使用上の制約事項を理解しておいてください。ご使用のプラットフォーム向けに提供されるコンポーネントの完全なリストについては、IBM WebSphere Business Services Tool Pack バージョン 6.2 資料の『インストールのコンポーネント、要件、パッケージ、およびプロセス』を参照してください。インストールの説明をはじめとするすべての資料については、<http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/dmndhelp/v6r1mx/index.jsp> にある IBM WebSphere Business Services Tool Pack バージョン 6.2 の資料を参照してください。

注: WID は IBM Business Services Tool Pack の一部としてバンドルされています。WID のインストールは、別のプロセスです。詳しくは、WID の資料を参照してください。WebSphere Integration Developer バージョン 6.2 は、この DVD/CD-ROM には収録されていないため、ダウンロードしてインストールする必要があります。

2 ステップ 2: ハードウェアおよびシステム構成の評価



詳細なシステム要件の文書 (<http://www-1.ibm.com/support/docview.wss?rs=36&uid=swg27009937>) を参照してください。

3 ステップ 3: インストール手順の確認

IBM WebSphere Business Services Tool Pack をインストールするために実行する手順の概要は、以下のとおりです。

- インストールおよびデプロイメント環境を計画します。 WebSphere Business Services Fabric インフォメーション・センターにある IBM Business Services Tool Pack セクションの『ソフトウェア要件およびハードウェア要件』を参照してください。
- 前提条件である Websphere Integration Developer を、統合テスト環境と共にインストールします。
- ランチパッド DVD/CD ROM を実行してインストール・ウィザードを開始し、インストール・ウィザードのガイドに従って IBM WebSphere Business Services Tool Pack をインストールします。
- IBM Business Services Tool Pack のすべての必須コンポーネントがインストール・プロセスによって正常にインストールされたことを確認します。

その他の情報



その他の技術リソースについては、以下のリンクを参照してください。

- <http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/dmndhelp/v6r1mx/index.jsp> にある IBM WebSphere Business Services Tool Pack バージョン 6.2 の資料

